

# (記入例) 免税 形式1

形式 1

## 在留証明願

令和 年 月 日

在サンパウロ日本国総領事 殿

申請者氏名 証明書を 使う人	日本 太郎	生年 月日	(明・大) (昭・平・令)	17年 5月 5日
代理人氏名 (※1)	申請者との関係 ※戸籍謄(抄)本の提示が必要です。(コピーでも可)			
申請者の 本籍地 (※2)	東京 (都・道) (府・県)	千代田区霞が関二丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2)		
提出理由	免税販売手続き	提出先	免税店	

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していることを証明してください。

現住所	日本語	ブラジル連邦共和国サンパウロ州サンパウロ市 ニッポン通 365番 10号室
	外国語	RUA NIPPON, 365, AP. 10 SÃO PAULO - SP - BRASIL ※郵便番号は不要です。
上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2)		(令和・平成・昭和) 〇年 〇月 〇日 ※2年以上の居住期間の証明が必要です。

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、入  
できます。

### <必要書類>

・顔写真付き身分証明書(イデンチダーデ)のオリジナル

【発行日から1か月以内の認証謄本付身分証明書(コピアアウテンチカード)でも可】

・有効な日本国旅券(パスポート)のオリジナル

・戸籍謄(抄)本(コピー可)

住所を証明する書類は2点必要です。(当事者の氏名、住所、日付が確認できるもの)

・住所証明① 現住所【例: 直近1か月の公共料金支払明細書(電気、電話、ガス、水道代など)】

・住所証明② 2年の居住期間を立証する書類【例: 2年以上前に発行された、公共料金支払明細書や住居の賃貸契約書など】

※2年間の間にお引越しをされている場合は、「形式2」(過去の住所証明)となります。

※必要な書類等がない場合には在外公館では免税用の在留証明の申請ができませんので、日本国内の市区町村役場等で取得できる本籍地が記載された「戸籍の附票の写し」をご利用ください。